

テストの珍回答集

以下はすべて実話です。しかし、下手な小咄(ジョーク)より面白い！



- 「『ならわし』という言葉を使って、短い文章を作りなさい」という問題に対して、「おまえが行くなら、わしも行く」と答えた生徒がいます。
- 小学校の国語のテストで「『もう()してしまった』の例文を作りなさい」という過去完了形の問題に対して、「もうしわけないことをしてしまった」と答えた生徒がいます。
- 小学校の国語のテストで「『もし～なら～』を使って文を作りなさい」という問題に対して、「もしもし奈良県の人ですか?」と答えた生徒がいます。
- 小学校の国語のテストで「『まさか～だろう～』を使って文を作りなさい」という問題に対して、「まさかりかついだ金太郎」と答えた生徒がいます。
- 小学生の国語のテストで「『いかにも』を使って短文を作りなさい」という問題に対して、「いかにもたこにも足がある」と答えた生徒がいます。
- 「状態が悪化して、手の施しようがないという意味。次の空欄を埋めよ。医者も()を投げる」という問題に対し、1人の生徒は「ちやぶ台」と答えました。そりゃ、医者だってちやぶ台を投げたい時があるでしょう。
- 家庭科のテストで「ゆで卵を作るには()分ゆでる」という問題に対して、「食べる」と答えた生徒がいます。食べる分だけゆでるのは、もっともです。
- 「1492年、アメリカ大陸を発見した人は()である」という問題に対して、「りっぱ」と答えた生徒がいます。
- 「富国強兵政策に基づき政府は1873年に一般から兵を徴収する令を発布した。これが()である」という問題に対して、「けっこうつらいの」と答えた生徒がいます。とても臨場感のある答です。
- 「財閥の復活を防ぐため、1947年に制定された大企業の利益独占を禁じる法律を()禁止法という」という問題に対して、「独身」と答えた生徒がいます。
- 「江戸幕府八代将軍の名は?」の問題に対して、どうしても「吉宗」の名を思い出せず「暴れん坊将軍」と書いた生徒がいます。戻ってきた答案用紙には三角がしてあり、「間違いではない」と書いてあったそうです。
- 「一番たくさん都道府県と接しているのはどこですか?」の問題に対して、「海」と答えた生徒がいます。戻ってきた答案用紙には×がついていたそうですが、間違っているのはその教師のほうです。
- 漢字の4文字述語のブランクを埋める問題で、
「()肉()食」へ「弱肉強食」の代わり「焼肉定食」、
「千()万()」へ「千差万別」の代わり「千鳥万(饅)頭」、
「品()方()」へ「品行方正」の代わり「品川方面」、
「大()小()」へ「大同小異」の代わり「大便小便」と答えた生徒がいます。
- 漢字の4文字述語のブランクを埋め、その意味を書く問題で、「温()知()」へ「温故知新」の代わり「温泉知識」と答え、その意味を「温泉をめぐっちゃ知っている」と書いた生徒がいます。
- 「_のじは、のばしてよみます。□にひらがなをかきましょう」という問題で、
「おか□さん」の□へ「あ」の代わり「ま」(右上の写真)と、
「おば□さん」の□へ「あ」の代わり「ま」と書き込んだ生徒がいます。この生徒のお母さんはゲイで、お婆さんは米大統領なんではないでしょうか?
- 「はでなカッコウをした男」のカタカナ部分を漢字にする問題で、「格好」の代わり「滑降」と答えた生徒がいます。戻ってきた答案用紙には×がついていたそうですが、「はでな滑降をした男」のどこが間違っているのでしょうか? この教師、スキー選手を冒涇しています。
- 「政治家のオシヨクジケン」のカタカナ部分を漢字にする問題で、「お食事券」と答えた生徒がいます。
- 「W杯でTVのジュヨウが増えた」のカタカナ部分を漢字にする問題で、「女優」と答えた生徒がいます。
- 歴史の問題で「莊園制下の農民は、何とよばれたか」という問題で、「おい、おまえ!」と答えた生徒がいます。

- 歴史の問題で「板垣退助は、政府のやり方が専制政治だと批判し、国会を開くよう主張した。これにより、()運動がおこった」という運動名を書く問題で、「体を前後にまげる運動」と答えた生徒がいます。
- 「男子は一度の射精でどれぐらいの精液が出るか、WHO基準で答えなさい」という問題に対して、「2ml」の代わりに「2リットル」と答えた生徒がいます。そんな大量に射精すると、気持ち良すぎて死んでしまうのでは？
- 小学校1年生の国語のテストで、「『水』という漢字を使った言葉を考えましょう」という問題に対して「水みんぐ」と答えた生徒がいます。これは「スイミング」と読むのだそうですが、なかなか上手い。
- 高校の化学のテストでエネルギー状態に関する問題へ「励起(れいき)」と答えるべきところ、何を思ったのか「勃起」と答えてしまった生徒がいます。戻ってきた答案用紙には「キミのが？」と書かれていたそうです。
- 「塩の化学記号を記せ」という化学の問題に対して、「Sio」と答えた生徒がいます。
- 「鯖は釣った直後に塩でしめます。それはなぜでしょうか？」という問題に対して、「鯖が生意気だったから」と答えた生徒がいます。
- 「『運命』や『第九』の作曲者として名高いベートーベンは、1770年、()のボンで生まれた」という問題に対して、「ええとこ」と答えた生徒がいます。
- 「陸上競技において、駅伝ではタスキをつなぎ、短距離リレーでは()をつなぐ」という問題に対して、「誠意」と答えた生徒がいます。
- 小学校の国語のテストで「～らしい」を使って文を作りなさいという問題に対して、「名犬らしいは賢い犬だ」と答えた生徒がいます。
- 「シンブンをとる」のカタカナ部分漢字にする問題で、「親分」と答えた生徒がいます。戻ってきた答案用紙には「キミはテッポウダマか？」と書かれていたそうです。
- 「『テスト期間は3日続く』の『期間』は、どう読みますか？」という問題に対して、「きあいだ」と答えた生徒がいます。
- 「とりは一わ二わかぞえ、ムシは一ぴき二ひきとかぞえます。ではウマはどうやってかぞえますか？」という問題に対して、「一ちゃく二ちゃく」と答えた生徒がいます。

どの答も正解ではないとしても間違いでもありません。むしろ柔軟な発想が素晴らしいと思います。ちなみに、これらの回答を間違いだと決めつける教師へ小咄(ジョーク)は通じないでしょう。そんな教師に子供達を教えてほしくありませんね。

